

## 設問別調査結果 [数学A：主として知識]

広島県一生徒（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	広島県（公立）	全国（公立）
		242		9,687	

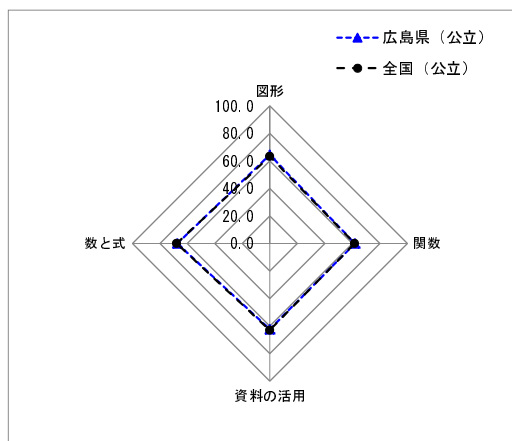
分類	区分	対象設問数（問）	平均正答率（%）		
			広島県（公立）	全国（公立）	
全体			36	64.6	64.4
学習指導要領の領域	数と式	12	67.2	67.7	
	図形	12	64.5	63.4	
	関数	8	62.0	61.7	
	資料の活用	4	62.5	63.0	
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	17	64.7	65.0	
	数量や図形などについての知識・理解	19	64.5	63.9	
問題形式	選択式	19	64.6	64.6	
	短答式	17	64.6	64.2	
	記述式	0			

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

## 設問別市町別平均正答率一覧

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式
1(1)	12:9 と等しい比を選ぶ	比の意味を理解している	小6 数量 (1)						○	○		
1(2)	$12 - 2 \times (-6)$ を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	1(1) ウ					○			○	
1(3)	$a$ が正の数のとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	正の数と負の数の乗法について理解している	1(1) イ						○	○		
1(4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	1(1) ア、エ						○		○	
2(1)	$5x - x$ を計算する	一次式の減法の計算ができる	1(2) ウ					○			○	
2(2)	赤いテープの長さが $a$ cm で、白いテープの長さの $3/5$ 倍のとき、白いテープの長さを $a$ を用いた式で表す	数量の関係を文字式に表すことができる	1(2) エ					○			○	
2(3)	等式 $2x - y = 5$ を $y$ について解く	等式を目的に応じて変形することができる	2(1) ウ					○			○	
2(4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数を $n$ とするとき、それらの和が中央の整数の3倍になることを、 $n$ を用いた式で表す	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	2(1) イ						○		○	
3(1)	一元一次方程式 $7x = 5x + 4$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	1(3) イ						○	○		
3(2)	一元一次方程式 $1.2x - 6 = 0.5x + 1$ を解く	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	1(3) ウ					○			○	
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	2(2) ウ					○		○		
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 4x + 2y = 5 \\ x + y = 2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2) ウ					○			○	
4(1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ	垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	1(1) ア						○	○		
4(2)	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に 4 cm 平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる	1(1) イ					○			○	
5(1)	直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く	空間における直線と平面の垂直について理解している	1(2) ア						○		○	
5(2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ	直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している	1(2) イ						○	○		
5(3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる	1(2) イ					○		○		
5(4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ	与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している	1(2) ウ						○	○		

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



設問番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所													東部教育事務所					北部教育事務所		県立広島中学校	
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市		庄原市
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町								
教科全体	64.4	64.6	63.9	61.2	66.0	63.8	69.1	68.1	65.4	65.4	67.5	69.1	72.3	68.3	61.9	64.4	63.9	69.4	65.0	64.8	67.1	62.3	61.9	65.5	62.8	93.5
1 (1)	93.6	94.0	93.9	92.7	93.6	98.4	94.6	94.7	96.2	95.1	96.1	96.4	96.5	97.5	97.3	92.7	92.5	91.3	95.2	93.4	93.4	88.7	91.8	96.1	94.0	99.4
1 (2)	83.7	83.4	82.5	80.6	84.0	84.2	86.5	86.9	86.6	86.8	86.8	85.8	90.7	82.6	83.8	88.0	81.1	90.0	86.1	82.8	86.2	78.9	82.2	83.9	76.8	97.5
1 (3)	75.7	76.2	75.5	74.4	77.2	78.9	70.3	78.7	77.4	77.1	83.9	78.2	76.7	77.7	83.8	71.9	71.7	83.3	75.6	76.5	81.4	72.2	82.2	75.0	73.0	95.5
1 (4)	75.4	75.5	74.5	73.5	76.1	72.6	73.0	79.1	76.9	75.7	78.7	72.0	82.4	86.8	86.5	69.8	71.7	73.3	76.1	75.8	79.6	77.4	84.9	75.9	80.9	97.5
2 (1)	85.3	83.2	83.2	81.4	83.0	85.3	85.4	86.1	84.2	84.0	83.9	82.2	85.5	84.3	83.8	85.9	83.0	83.3	83.6	83.4	84.4	75.9	75.3	86.7	72.7	96.8
2 (2)	22.2	22.8	22.0	20.5	23.4	15.3	24.9	25.2	22.2	19.4	27.3	24.4	44.5	20.7	18.9	25.5	13.2	18.0	22.2	24.5	24.0	15.8	9.6	19.3	19.5	86.6
2 (3)	64.2	62.3	61.9	57.8	64.0	60.0	73.0	65.4	62.9	54.9	70.9	64.4	79.7	60.3	64.9	53.1	54.7	71.3	65.1	63.2	59.3	51.9	50.7	64.9	55.8	96.8
2 (4)	57.0	58.8	57.1	55.9	62.8	60.5	63.8	58.8	59.3	56.3	55.8	73.8	64.3	71.9	67.6	57.3	56.6	65.3	63.8	60.7	62.3	57.1	46.6	60.3	60.3	94.9
3 (1)	79.4	79.8	79.1	75.1	80.8	84.7	84.3	82.6	83.7	84.0	78.7	82.7	89.9	76.0	86.5	81.8	88.7	87.3	81.6	79.7	80.2	79.7	80.8	83.5	82.0	97.5
3 (2)	73.8	73.5	71.7	70.8	75.0	72.6	81.6	79.1	77.1	74.3	77.9	80.0	83.3	78.5	67.6	82.3	71.7	84.7	73.9	71.0	75.4	68.4	72.6	77.3	71.2	98.1
3 (3)	44.9	40.9	38.6	41.6	41.6	30.0	50.3	48.0	48.1	32.6	47.0	47.1	44.1	48.8	24.3	25.0	24.5	38.0	36.9	41.9	48.8	25.6	31.5	35.1	30.3	96.2
3 (4)	56.8	56.2	55.9	50.8	60.3	56.3	56.2	60.4	56.6	58.3	63.4	62.2	72.2	58.7	40.5	55.2	50.9	62.7	54.7	57.3	53.9	45.9	38.4	56.2	47.6	98.7
4 (1)	59.1	65.4	62.2	60.6	69.9	63.7	65.4	74.8	66.0	73.6	73.5	77.3	80.6	66.9	64.9	70.3	58.5	68.7	67.0	66.7	72.8	66.9	65.8	71.1	70.4	92.4
4 (2)	54.5	55.0	55.7	54.9	54.8	51.1	57.3	58.2	53.2	47.2	57.4	68.9	48.5	45.5	32.4	50.5	50.9	61.3	48.9	50.5	59.0	54.9	52.1	52.5	42.7	90.4
5 (1)	47.4	56.0	52.2	55.2	60.6	64.7	70.3	60.0	53.2	68.1	55.3	66.7	70.0	63.6	45.9	67.7	64.2	61.3	57.1	54.1	56.0	63.9	58.9	64.0	63.7	83.4
5 (2)	83.4	82.6	82.4	78.5	83.4	76.8	87.0	86.5	81.2	84.0	83.1	81.8	90.3	86.8	73.0	87.5	88.7	87.3	83.1	81.2	90.4	88.0	89.0	84.9	85.0	98.7
5 (3)	83.8	84.7	82.5	83.2	87.5	88.9	89.2	89.0	86.9	87.5	86.5	87.6	93.8	89.3	89.2	89.1	83.0	91.3	84.1	85.8	85.9	91.0	87.7	82.3	86.5	99.4
5 (4)	56.4	56.3	52.2	56.4	58.8	57.4	67.6	63.7	57.5	59.0	57.1	57.3	67.0	64.5	59.5	61.5	49.1	65.3	60.4	56.7	62.6	58.6	47.9	54.8	56.2	96.8

## 設問別調査結果 [数学A：主として知識]

広島県一生徒（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	広島県（公立）	全国（公立）
		242		9,687	

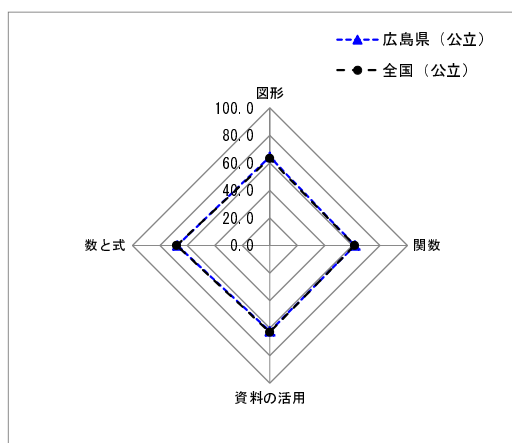
分類	区分	対象設問数（問）	平均正答率（%）	
			広島県（公立）	全国（公立）
	全体	36	64.6	64.4
学習指導要領の領域	数と式	12	67.2	67.7
	図形	12	64.5	63.4
	関数	8	62.0	61.7
	資料の活用	4	62.5	63.0
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0		
	数学的な見方や考え方	0		
	数学的な技能	17	64.7	65.0
	数量や図形などについての知識・理解	19	64.5	63.9
問題形式	選択式	19	64.6	64.6
	短答式	17	64.6	64.2
	記述式	0		

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

## 設問別市町別平均正答率一覧

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式
6(1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	同位角の意味を理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub>						○	○	
6(2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>イ</sub>						○	○	
7(1)	ひし形ABCDにおいて、AC⊥BDが表す性質を選ぶ	ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることができる		2 <sup>(2)</sup> <sub>ウ</sub>				○		○		
7(2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している		2 <sup>(2)</sup> <sub>ア</sub>					○		○	
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している		2 <sup>(2)</sup> <sub>ウ</sub>					○	○		
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性和意味を理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub> 2 <sup>(2)</sup> <sub>イ</sub>						○	○	
9	yがxの関数でない事象を選ぶ	関数の意味を理解している		1 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub>						○	○	
10(1)	反比例のグラフを選ぶ	反比例のグラフがx軸、y軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解している		1 <sup>(1)</sup> <sub>エ</sub>						○	○	
10(2)	比例y=2xのグラフ上の点Aのx座標が3のときのy座標を求める	与えられた比例の式について、そのグラフ上の点のx座標を基にy座標を求めることができる		1 <sup>(1)</sup> <sub>ウ、エ</sub>				○			○	
10(3)	比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求める	与えられた比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求めることができる		1 <sup>(1)</sup> <sub>エ</sub>				○			○	
11	一次関数の表から、xとyの関係を表した式を選ぶ	一次関数の表から、xとyの関係を式で表すことができる		2 <sup>(1)</sup> <sub>イ</sub>				○		○		
12(1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことを理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>イ</sub>					○	○		
12(2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから15分後にある地点までの家からの道のりを求める	時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取ることができる		2 <sup>(1)</sup> <sub>イ</sub>				○			○	
13	二元一次方程式x+y=3の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>ウ</sub>					○	○		
14(1)	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる		1 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub>				○			○	
14(2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める	与えられた資料の度数分布表について、ある階級の度数を求めることができる		1 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub>				○			○	
15(1)	セットメニューの選び方の総数を求める	起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる				小6数量(5)		○			○	
15(2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している		2 <sup>(1)</sup> <sub>ア</sub>					○	○		

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



設問番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所													東部教育事務所					北部教育事務所	県立広島中学校		
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町		三次市	庄原市
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町								
教科全体	64.4	64.6	63.9	61.2	66.0	63.8	69.1	68.1	65.4	65.4	67.5	69.1	72.3	68.3	61.9	64.4	63.9	69.4	65.0	64.8	67.1	62.3	61.9	65.5	62.8	93.5
6(1)	80.3	79.1	80.5	75.4	78.1	72.1	82.7	81.4	82.5	79.9	80.5	76.4	81.1	73.6	83.8	76.0	88.7	79.3	77.8	78.8	81.4	62.4	74.0	76.6	74.9	93.6
6(2)	69.7	68.9	68.1	63.7	70.0	69.5	69.2	75.5	71.0	73.6	71.7	70.7	75.8	80.2	67.6	68.2	62.3	70.0	70.5	70.5	72.8	66.9	64.4	68.3	63.3	99.4
7(1)	76.1	77.9	76.7	74.0	77.5	77.4	85.9	82.5	81.0	82.6	79.5	77.3	85.5	86.8	83.8	82.8	86.8	82.0	78.5	79.9	78.7	77.4	75.3	81.7	79.8	100.0
7(2)	76.1	75.5	75.7	70.1	76.2	77.9	81.6	79.6	75.3	79.9	78.7	83.6	82.8	81.8	83.8	71.9	75.5	88.7	75.9	74.2	76.0	73.7	79.5	74.8	75.3	97.5
7(3)	48.1	47.6	48.3	41.5	47.1	45.3	49.7	48.5	50.0	49.3	51.7	61.3	63.9	38.8	40.5	40.6	45.3	53.3	45.5	47.6	47.3	40.6	43.8	51.6	46.4	91.7
8	25.8	25.1	24.5	22.6	24.9	22.6	24.9	25.1	25.3	27.1	24.4	29.3	41.0	21.5	16.2	25.0	24.5	34.0	26.1	23.6	31.7	23.3	19.2	34.9	27.7	47.8
9	81.5	82.0	83.0	75.7	83.1	87.9	84.9	85.1	84.3	84.7	81.6	85.8	85.9	90.1	78.4	79.7	81.1	84.7	80.9	82.7	78.7	79.7	82.2	81.2	81.3	100.0
10(1)	61.7	65.0	61.1	66.4	68.2	67.4	74.1	70.6	61.6	64.6	60.5	68.9	87.2	77.7	45.9	73.4	69.8	63.3	62.6	65.7	72.2	64.7	64.4	70.2	74.9	98.1
10(2)	64.9	63.3	62.3	57.5	65.9	62.6	73.0	67.4	66.4	64.6	66.2	68.4	71.8	63.6	67.6	67.7	64.2	69.3	64.2	65.4	61.7	60.9	61.6	65.8	64.0	99.4
10(3)	49.3	50.7	51.2	44.4	54.2	43.7	55.7	54.6	46.8	51.4	59.7	58.7	59.9	54.5	48.6	52.6	45.3	56.7	50.5	52.8	47.6	48.1	31.5	45.4	42.3	96.2
11	64.7	63.7	60.8	63.7	67.2	63.7	74.6	64.9	64.8	67.4	66.0	74.2	71.8	69.4	54.1	60.9	60.4	70.0	65.3	65.9	66.8	68.4	65.8	65.4	58.8	97.5
12(1)	49.9	48.0	48.4	44.6	49.3	39.5	47.0	50.4	46.2	47.9	51.7	54.2	48.9	43.8	35.1	42.2	52.8	56.0	45.8	49.3	51.5	49.6	50.7	45.2	41.2	87.3
12(2)	83.8	85.0	85.3	79.6	85.6	78.9	90.3	88.0	86.8	91.7	87.8	91.1	87.7	96.7	89.2	84.9	83.0	90.7	86.9	83.6	87.1	84.2	89.0	84.2	91.4	100.0
13	37.9	37.9	38.4	34.9	39.2	32.6	40.0	40.6	33.3	31.9	42.1	36.0	38.8	41.3	32.4	33.3	45.3	46.0	32.6	37.4	43.7	41.4	34.2	36.9	34.8	87.9
14(1)	46.0	46.8	46.7	39.3	45.4	48.9	58.4	48.5	47.8	53.5	55.3	67.6	54.2	69.4	54.1	41.7	50.9	57.3	49.6	49.3	49.1	47.4	50.7	53.2	38.2	68.2
14(2)	75.9	75.5	75.3	72.3	77.7	77.9	80.5	77.6	75.3	70.1	77.9	71.1	71.8	76.9	70.3	80.7	83.0	83.3	78.7	73.1	78.7	75.2	74.0	78.4	76.4	93.6
15(1)	74.8	75.0	75.3	70.5	76.6	83.7	71.4	76.0	75.6	73.6	80.8	78.7	76.7	81.8	59.5	74.0	71.7	77.3	77.7	74.9	78.1	69.9	75.3	70.0	76.8	96.8
15(2)	55.4	52.8	54.5	44.6	53.9	44.7	63.8	59.0	53.1	43.8	50.4	47.1	57.7	52.1	48.6	47.4	54.7	54.0	57.1	51.8	55.4	48.1	46.6	50.2	45.7	95.5

設問別調査結果 [数学B：主として活用]

広島県一生徒（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月21日に実施した調査の結果を集計した値である。

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	広島県（公立）	全国（公立）
	242	9,687		21,994	1,016,548

分類	区分	対象設問数（問）	平均正答率（%）		
			広島県（公立）	全国（公立）	
全体			15	42.7	41.6
学習指導要領の領域	数と式	4	64.1	63.2	
	図形	4	39.9	39.0	
	関数	5	31.3	30.7	
	資料の活用	2	33.8	31.2	
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	13	43.7	42.8	
	数学的な技能	2	35.9	34.2	
	数量や図形などについての知識・理解	0			
問題形式	選択式	4	48.0	47.9	
	短答式	4	48.6	47.4	
	記述式	7	36.3	34.8	

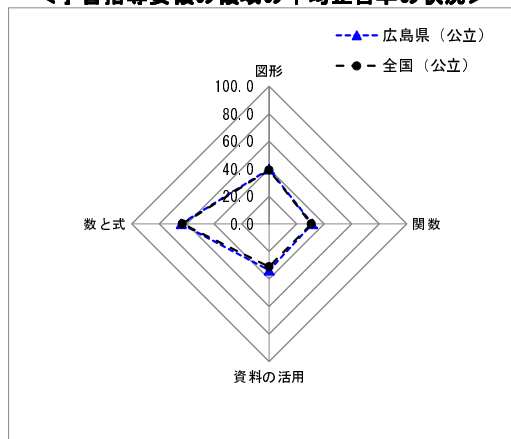
※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別市町別平均正答率一覧

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式
1(1)	投影距離と投影画面の高さの関係を式で表す	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる			1(1) エ、オ				○			○	
1(2)	投影画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投影距離を選ぶ	必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる			1(1) エ、オ			○			○		
1(3)	映像の明るさを2倍にするための投影画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1) エ、オ			○					○
2(1)	連続する3つの整数が19、20、21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	2(1) イ、ウ					○				○	
2(2)	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	2(1) イ、ウ					○					○
2(3)	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	2(1) イ、ウ					○					○
3(1)	ポップアップカードを90°に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる		1(2) イ 2(2) ウ				○				○	
3(2)	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することができる		1(2) イ 2(2) ウ				○					○
4(1)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる	2(2) ア、ウ					○				○	
4(2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について証明することができる	2(2) イ、ウ					○					○
5(1)	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる				小5 数量 (3) 1(1) イ			○*			○	
5(2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言いきれないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1) イ			○					○
5(3)	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することができる	2(1) イ					○				○	
6(1)	中心角の大きさxと半径の長さyの間にある関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できる			2(1) イ			○				○	
6(2)	底面になる円の半径の長さが8cmのとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する	与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる			2(1) イ			○					○

\* 評価の観点は、数量や図形に関する技能（小学校）に対応させている。

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



設問番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所													東部教育事務所					北部教育事務所	県立広島中学校		
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町		三次市	庄原市
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町								
教科全体	41.6	42.7	41.5	39.3	45.1	39.4	45.9	46.6	44.6	43.2	45.8	47.7	48.4	49.1	35.4	42.5	44.4	46.4	43.7	43.0	44.0	38.2	39.9	42.4	41.5	83.9
1 (1)	29.3	29.9	27.0	28.3	34.6	30.0	33.0	37.1	30.9	28.5	32.7	34.7	34.1	52.1	13.9	24.5	26.4	36.7	29.2	30.6	32.1	18.0	21.9	30.7	21.4	92.4
1 (2)	35.1	35.0	34.1	35.7	34.6	32.1	28.1	39.5	34.9	27.8	31.7	31.1	32.3	35.5	38.9	35.9	32.1	30.7	36.1	35.4	35.7	34.6	34.2	37.8	29.7	57.3
1 (3)	11.7	13.4	12.3	12.3	15.1	14.2	9.2	15.2	13.0	21.5	15.8	14.7	15.5	24.0	2.8	12.5	9.4	18.7	17.4	12.5	12.3	14.3	5.5	10.3	10.2	49.0
2 (1)	78.8	78.4	77.9	73.9	80.7	78.4	81.6	81.3	83.2	81.9	81.3	77.8	83.2	76.9	69.4	78.1	90.6	80.7	80.6	78.7	78.1	78.9	80.8	74.3	79.7	100.0
2 (2)	43.1	44.1	41.4	39.1	52.3	36.8	56.2	47.2	43.3	45.1	49.4	61.3	61.5	59.5	38.9	39.6	43.4	52.0	50.7	43.4	46.5	34.6	37.0	45.4	42.9	95.5
2 (3)	63.8	65.8	63.1	61.1	69.9	63.7	74.1	71.1	69.6	75.0	71.2	76.0	74.8	78.5	66.7	75.0	71.7	72.0	70.5	65.7	69.1	60.9	67.1	67.4	72.6	92.4
3 (1)	42.6	44.4	44.5	41.5	45.0	32.6	42.7	44.8	44.5	40.3	45.5	46.7	46.9	39.7	33.3	46.4	47.2	46.0	43.1	47.0	48.6	45.9	41.1	43.6	43.6	89.8
3 (2)	21.2	23.8	22.6	19.9	26.1	15.8	30.3	26.9	26.4	25.7	26.5	30.2	31.4	33.1	19.4	20.8	32.1	26.0	20.7	25.4	24.6	21.8	24.7	24.1	25.6	78.3
4 (1)	42.5	42.7	42.8	37.4	45.6	35.3	49.7	49.6	43.9	42.4	44.4	52.0	43.4	43.0	25.0	39.1	47.2	48.0	40.4	41.2	39.0	39.8	38.4	42.0	38.0	87.9
4 (2)	49.6	48.8	49.1	42.0	51.2	43.7	53.0	52.3	54.4	47.9	52.7	58.7	53.1	47.9	47.2	41.7	47.2	52.7	47.7	47.9	51.7	33.8	39.7	48.4	49.2	93.6
5 (1)	39.1	41.9	38.6	39.4	44.9	46.8	50.8	49.8	42.8	47.2	47.5	55.6	46.9	63.6	33.3	42.2	37.7	56.0	41.5	42.5	47.4	34.6	34.2	41.5	38.7	93.0
5 (2)	23.3	25.7	24.3	23.0	27.8	23.2	29.2	28.7	28.0	22.2	29.4	25.8	35.0	34.7	16.7	29.7	24.5	29.3	27.0	25.7	25.2	25.6	26.0	25.7	30.5	64.3
5 (3)	67.3	68.2	66.7	64.8	69.4	70.0	65.9	72.6	70.9	70.1	73.8	69.3	73.5	76.0	69.4	72.9	73.6	74.7	69.5	70.7	70.6	66.9	67.1	66.7	66.9	97.5
6 (1)	46.5	46.0	47.2	43.9	43.5	37.9	50.3	46.4	48.8	43.8	44.9	48.0	54.9	41.3	22.2	39.6	47.2	36.0	46.9	45.1	45.3	42.1	46.6	41.5	41.4	75.8
6 (2)	30.8	32.3	30.2	27.9	36.5	31.1	35.1	36.3	33.7	28.5	40.8	33.3	39.8	30.6	33.3	39.6	35.8	36.0	34.7	33.7	34.2	21.1	34.2	36.5	31.6	92.4